

「下水道水も地球もリフレッシュ」

～9月10日は「下水道の日」です!～

市の公共下水道事業は、昭和49年の事業着手以来、快適な生活環境を実現するために整備を進め、現在普及率は99%を超え、生活になくってはならないものとなっています。

一方、タオル・オムツなどを流して下水道施設を詰まらせる下水道の異常が多発しています。

異物を流さない、定期的に点検するなど日頃の適正な使用をお願いします。

市では、下水道の日に合わせて岡谷市水道事業協同組合との共催で下記世帯を対象に宅内下水道施設の無料点検を実施します。この機会に下水道を点検し、不明な点など聞きたいことがある方は、お気軽にお申し込みください。

対象世帯 70歳以上で独り暮らし世帯または、障害のある独り暮らし世帯

申込期間 8月17日(金)～24日(金)〔土・日は除く〕

申込先 水道課管理担当 (内線1412)

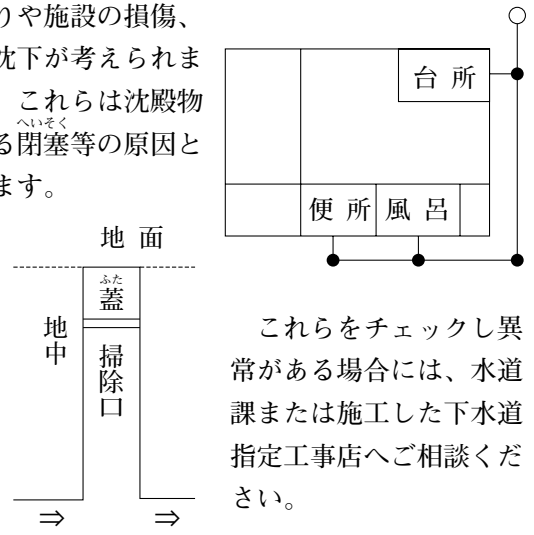
実施日 9月10日(月) 当日は立会いをお願いします。

一般にできる簡単な点検方法

『各掃除口のふたを開け

下水の流下状況をチェックする』

流れの悪い場合には、管内の沈殿物などによるつまりや施設の損傷、不等沈下が考えられますが、これらは沈殿物による閉塞等の原因となります。



これらをチェックし異常がある場合には、水道課または施工した下水道指定工事店へご相談ください。

“よみがえれ諏訪湖 ふれあいまつり2007”

民・学・官が一体となり「諏訪湖の浄化およびこれをとりまく環境保全」を目的に行っている活動をみなさんに紹介するイベントとして「よみがえれ諏訪湖ふれあいまつり2007」を開催します。諏訪湖の浄化、環境について考えていただけるような催しとなっていますので、ご家族揃ってご来場ください。

日時 9月9日(日) 午前9時～午後3時

会場 クリーンレイク諏訪(豊田終末処理場)

◆午前9時～午後3時 第28回クリーンレイク諏訪ふれあいまつり

下水道施設見学・手作りおもちゃ教室・
スタンプラリー・福祉施設出展販売(ほか)

◆午前9時～午後3時 第7回諏訪湖によりそ環境展

第19回諏訪湖クリーンフェスティバル
企業、市民団体、学校、行政の水質浄化、
環境への取り組みを展示

◆午前11時～午後3時 諏訪湖ウォーク&水上エコ教室

定員30人程度! 締め切り8月23日まで



イベントに先立ち、環境にちなんだ川柳を募集しています

お題: 「諏訪湖」「水」「ゴミ」「風林火山」「魚」「花火」

締切: 8月23日(木) *どなたでも応募できます。優秀作品は、イベント当日に表彰を行います。

問合せ…諏訪建設事務所流域下水道課 ☎57-2945 ㊟57-2946

下水道に異常が多発しています

最近、油などによる下水道の詰まりや、下水道マンホールポンプに雑巾やオムツが絡まり、運転不能になる事態が多発しています。

下水道が故障すると、道路のマンホールや、家の中で汚水が噴出する恐れがあります。このようなことが起きると、自分だけではなく、多くの人に迷惑をかけ、大きな問題となってしまうため、各家庭で下水道の正しい使い方を徹底しましょう。

現在、下水道管に禁止されたものを流すお宅を調査中ですが、判明した場合、故障復旧にかかった費用を請求させていただきます。また、下水道法により、懲役や罰金等の罰則も科せられますので、ご注意ください。

下水道の正しい使い方

水洗トイレには溶ける紙を



トイレットペーパー以外のティッシュペーパー、紙オムツや生理用品、タバコやガム、ビニールなどを流すと詰まりの原因となりますので、流さないでください。

節水型便器を使う場合は、節水しすぎて汚物を流すための水量が足りず、汚物が排水管内で止まってしまうことがないように確認してください。

洗濯の合成洗剤はほどほどに



洗濯の際には合成洗剤の使いすぎに気をつけましょう。

台所の油やゴミは流さない



台所から出る野菜くずや残飯、つま楊枝やビニール片などを流すと排水管や下水管が詰まり悪臭や排水不良の原因となります。

また、油類を流すと排水管に付着して詰まる原因となりますので流さないでください。

マンホールやますに雪や土砂を

捨てない



マンホールはゴミ箱ではありません。マンホールは下水管の点検や修理をするためのものです。雪、土砂、ゴミなどを捨てないでください。

お風呂場や洗面所では



髪の毛や石鹸などの固形物を流すと、排水管が詰まる原因となります。排水口の目皿の上にたまった髪の毛などは、不用となった歯ブラシなどで取ると、

衛生的に簡単にとることができるのでこまめに取るようにしましょう。

アルコールやガソリンは流さない



汚水ますやマンホールのふたを開けて、ガソリンやシンナー、アルコールなど揮発性の高い危険物を流すと、管の中で爆発したり管を損傷するなど大事故につながりますので、絶対に流さないでください。

ディスポーザは使わないで



ディスポーザとは、台所の生ゴミを細かく砕いて、直接下水道に流す設備です。ディスポーザを使用すると、「排水

管のつまり」「悪臭」の原因となり、さらには川や海を汚すことにもつながります。

排水管のトラブルにご注意を



排水管の中には、材質により「熱湯」を「ニガテ」とするものもあります。もし、その排水管に長時間熱湯を流

し続けた場合、管にダメージを与えてしまう恐れがありますので注意してください。また、トイレやお風呂掃除の際に使用する洗剤も要注意。注意事項を無視して使用すれば、場合により有毒ガスが発生して、大変キケンです。

ますのお掃除を



台所からの排水が流れ込むますは、汚水に含まれる油分や残飯などを分離して、下水管の機能低下を防ぐ役割があります。定期的に清掃して固

まった油分や残飯を取り除いてください。取り除いた油分や残飯は、水分を切って生ゴミとして処分してください。

コップ1杯の油が…

お子さんの大好きな、からあげ、ポテトフライは油を使って調理しますが、使い古した油はどのように捨てていますか？今は固めて可燃ごみとして捨てる事ができます。万が一、コップ1杯の油を下水道に流したら…

コップ1杯の油（200ミリリットル）を自然界（海川）に安全に返すために必要な水の量は、なんと約60トン（家庭の浴槽200杯分）です。

○環境を守るための第一歩として、各家庭で使い終わった油の処理に気をつけましょう。

○油を大量に使う飲食店のみなさんは、油脂阻集器（グリーストラップ）の適正な管理をお願いします。